

農業経営体

～ 10年間の変化をみてみよう ～

農業経営体とは、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農業作業を行い、次の(1)～(3)のいずれかに該当するものをいいます。

(1) 経営耕地面積が30a以上規模の農業

(2) 農作物の作付面積、栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数が次の①～⑪の基準以上の農業。

- | | | | |
|-------------------------------------|------|---------------|--------|
| ① 露地野菜作付面積 | 15a | ② 施設野菜栽培面積 | 350㎡ |
| ③ 果樹栽培面積 | 10a | ④ 露地花き栽培面積 | 10a |
| ⑤ 施設花き栽培面積 | 250㎡ | ⑥ 搾乳牛飼養頭数 | 1頭 |
| ⑦ 肥育牛飼養頭数 | 1頭 | ⑧ 豚飼養頭数 | 15頭 |
| ⑨ 採卵鶏飼養羽数 | 150羽 | ⑩ ブロイラー年間出荷羽数 | 1,000羽 |
| ⑪ その他、1年間の農業生産物の販売総額が50万円に相当する事業の規模 | | | |

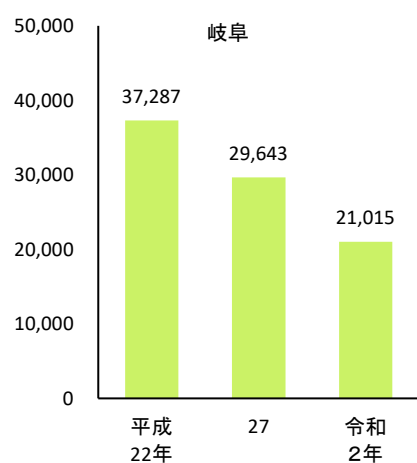
(3) 農作業の受託の事業



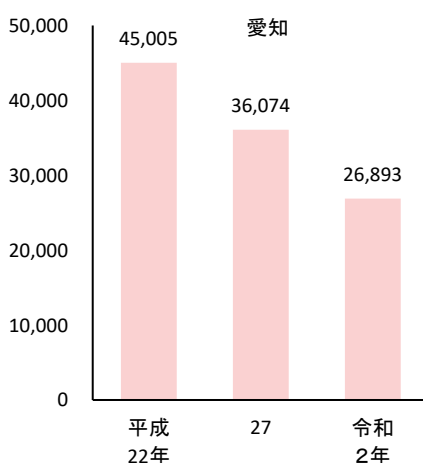
東海3県の農業経営体の動き

①農業経営体数（個人＋団体）

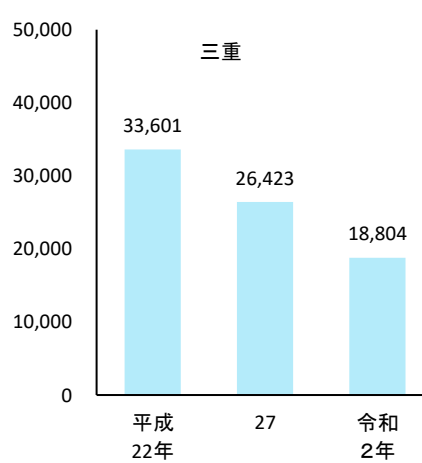
(経営体)



(経営体)

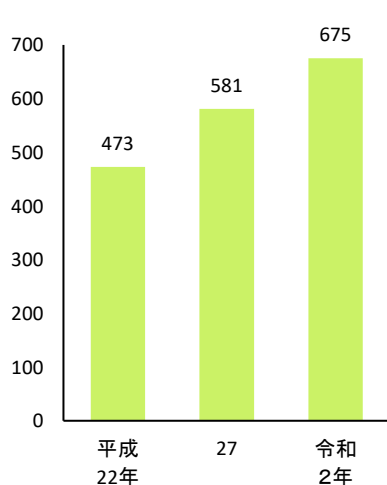


(経営体)

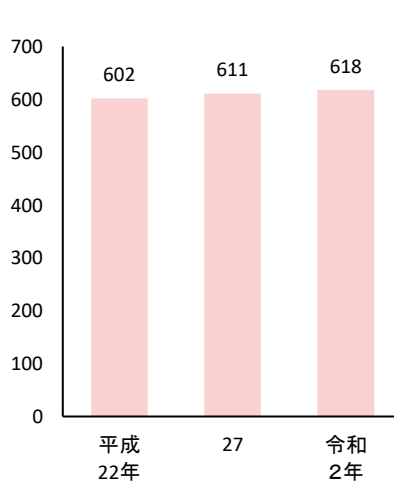


②法人経営体数（個人＋団体）

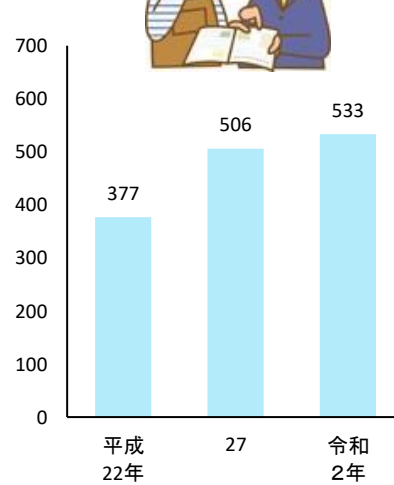
(経営体)



(経営体)



(経営体)

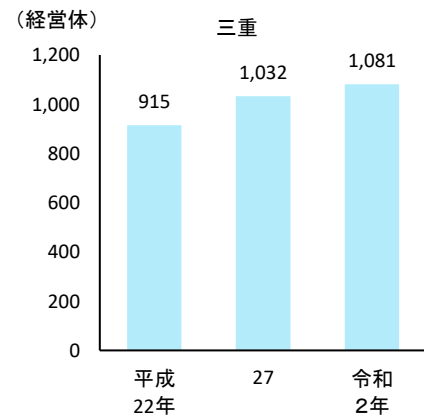
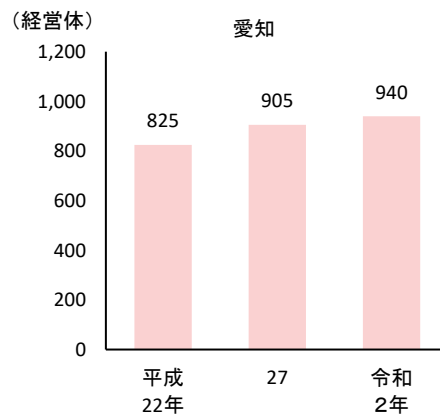
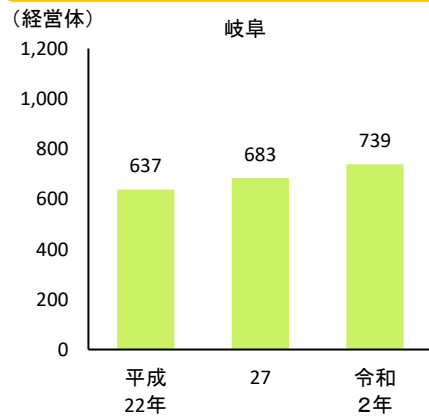


資料：農林水産省統計部『農林業センサス』

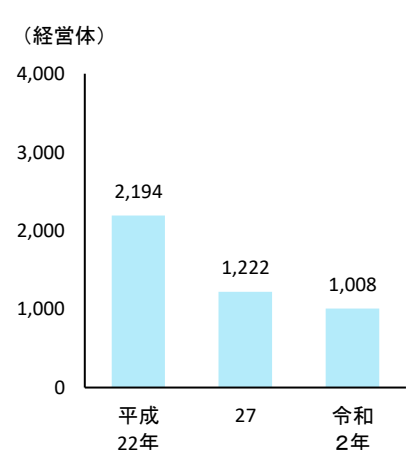
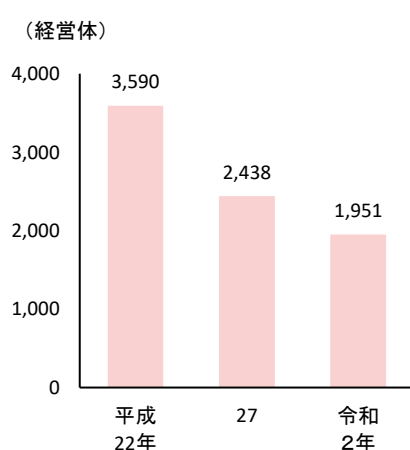
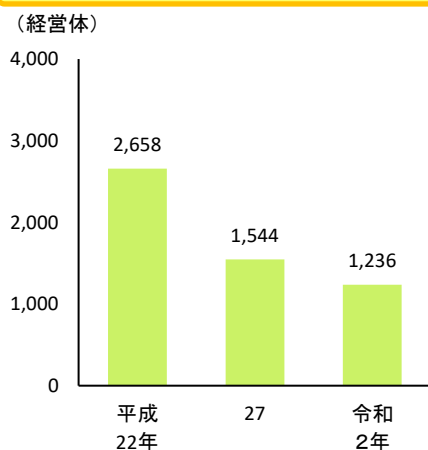
農業経営体の数は大幅に減ったのね。
一方で、法人の経営体は増えているのね。



③経営耕地面積5ha以上の経営体数



④50歳未満の農業経営者がいる経営体数



資料：農林水産省統計部『農林業センサス』

注：平成22年及び27年は販売農家、令和2年は農業経営体

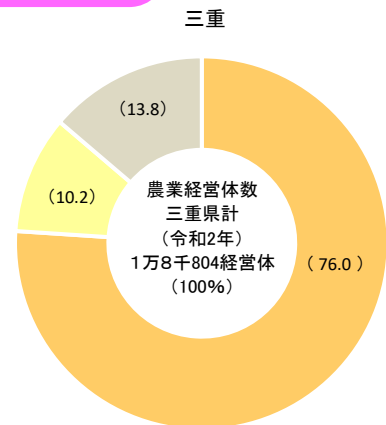
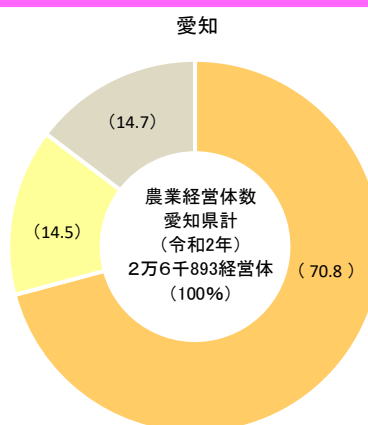
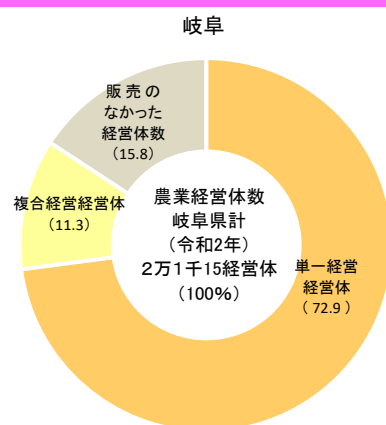


面積の規模が大きな経営体は増えているのね。

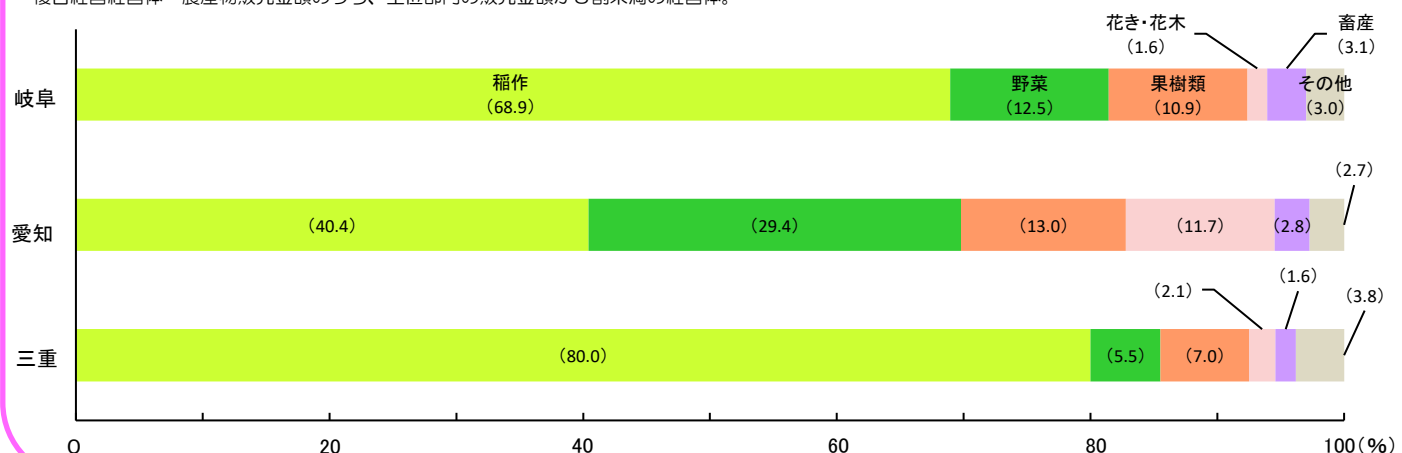
農業経営体が大きく減る中で、若い農業経営者がいる経営体の減少は緩やかなね。



東海3県の農業経営組織別農業経営体数の割合（令和2年）



単一経営経営体…農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体。
複合経営経営体…農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割未満の経営体。



資料：農林水産省統計部『農林業センサス』

注：四捨五入により計が100%とならない場合がある。